

令和4年度

第1回富山市社会教育委員会議

説明資料

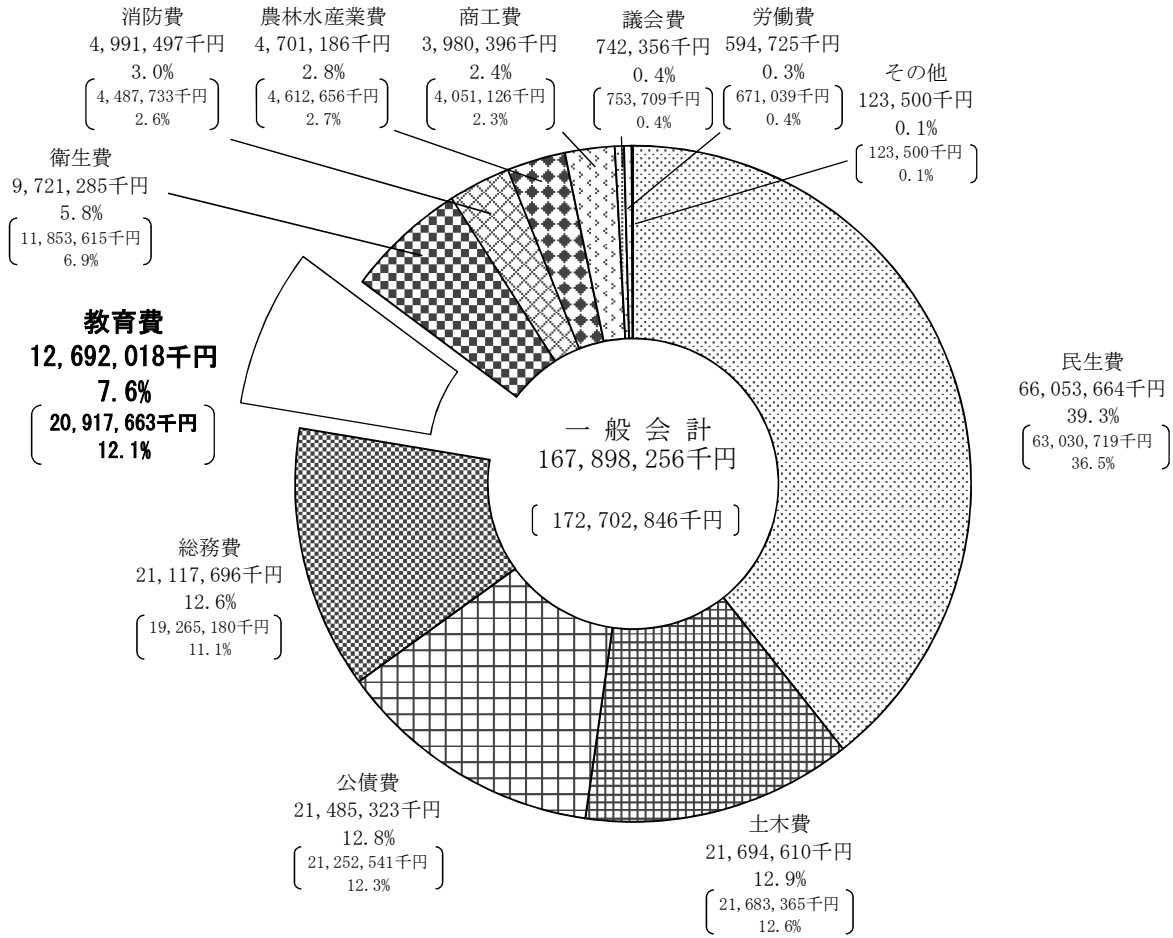
【目次】

	頁
1. 令和4年度教育関係歳出予算	1
2. 令和4年度主要施策	
①生涯学習課	2～7
②民俗民芸村	8
③埋蔵文化財センター	9
④市民学習センター	10
⑤図書館	11
⑥科学博物館	12～14
⑦郷土博物館	15
⑧大沢野教育行政センター	16
⑨大山教育行政センター	17
⑩八尾教育行政センター	18

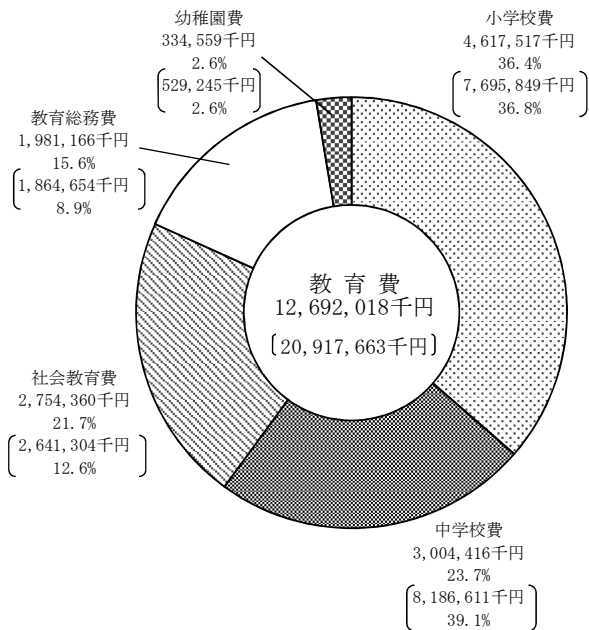
1. 令和4年度教育関係歳出予算 当初予算概要

[] 内は令和3年度

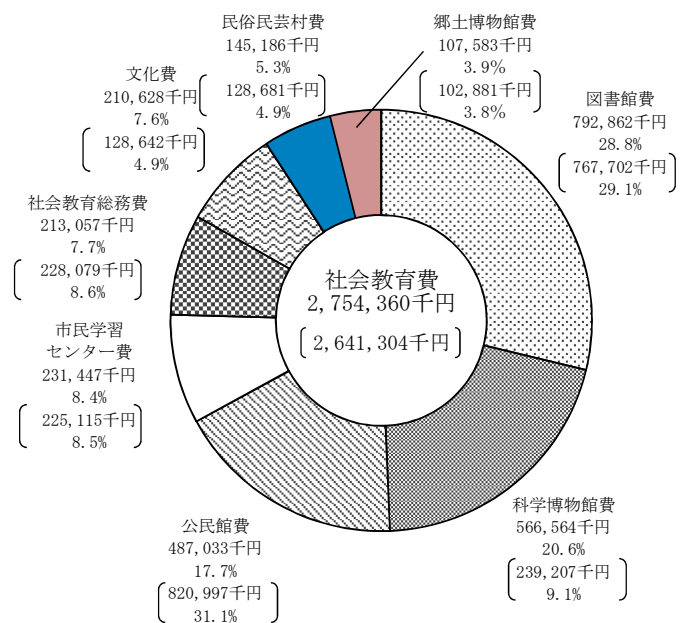
(1) 一般会計款別図表



(2) 教育費目的別構成図表



(3) 社会教育費目的別構成図表



2. 令和4年度主要施策

令和4年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 生涯学習課)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価																																																						
<p>1. 子どもかがやき教室事業 10,019</p>	<p>心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、学校の余裕教室や体育館、公民館などを活用し、子どもの居場所の確保を図り、地域住民が指導員となり、子どもたちの放課後や学校休業日における学習活動やスポーツ・芸術文化活動、地域交流活動を実施するもの。</p> <p>また、放課後子ども総合プラン運営委員会（PTA、健全育成関係者、学識経験者等で構成）を開催し、児童健全育成事業との連携を含めた効果的な運営の在り方について検討し、総合的な放課後対策の推進を図る。</p> <p><参考>各地域における教室数</p> <table border="1" data-bbox="560 1290 1129 1688"> <thead> <tr> <th>年度/ 地域</th> <th>富 山</th> <th>大 沢 野</th> <th>大 山</th> <th>八 尾</th> <th>婦 中</th> <th>山 田</th> <th>細 入</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>27</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>24</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>21</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>27</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>27</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table>	年度/ 地域	富 山	大 沢 野	大 山	八 尾	婦 中	山 田	細 入	計	R4	27	3	2	4	6	1	1	44	R3	24	3	2	3	3	1	1	37	R2	21	3	2	3	4	1	1	35	R1	27	3	2	4	5	1	1	43	H30	27	3	3	4	5	1	1	44	<p>市内小学校区で実施。子どもの数の減少や指導員不足等により教室数が減ってきているが、多様な体験活動等それぞれの地域の実情に応じた事業を新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で、実施していく。</p>
年度/ 地域	富 山	大 沢 野	大 山	八 尾	婦 中	山 田	細 入	計																																																
R4	27	3	2	4	6	1	1	44																																																
R3	24	3	2	3	3	1	1	37																																																
R2	21	3	2	3	4	1	1	35																																																
R1	27	3	2	4	5	1	1	43																																																
H30	27	3	3	4	5	1	1	44																																																

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価																		
2. 生涯学習コミュニティフォーラム開催事業 100	<p>少子・超高齢社会に対応し、人と人との絆を大切にされた地域社会の形成や、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりのため、講演や事例発表を行い、心豊かな地域コミュニティづくりを推進するもの。富山市ふるさとづくり推進協議会へ委託して実施。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加人数を制限して開催する。</p>																		
3. 壮年期自己啓発助成事業 350	<p>壮年期（55歳以上）を迎えた市民の自己啓発支援の一環として、県内大学が行う社会人向け講座（科目等履修、聴講生制度等）の受講修了者に、受講料の一部（2分の1）を助成するもの。</p> <p><参考>助成件数の推移</p> <table border="1" data-bbox="616 987 1072 1285"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>23件</td> <td>114,250円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>15件</td> <td>81,100円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>69件</td> <td>342,100円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>66件</td> <td>324,250円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>60件</td> <td>289,700円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	件数	助成金額	R3	23件	114,250円	R2	15件	81,100円	R1	69件	342,100円	H30	66件	324,250円	H29	60件	289,700円	<p>助成件数が減少しているため、各大学の担当者と連携し、周知に努める。</p>
年度	件数	助成金額																		
R3	23件	114,250円																		
R2	15件	81,100円																		
R1	69件	342,100円																		
H30	66件	324,250円																		
H29	60件	289,700円																		
4. 社会教育団体支援事業 1,753	<p>時代に即した成人の学習・活動の促進を図るため、研修や青少年育成、家庭教育に関する事業を富山市PTA連絡協議会へ委託する。また、社会教育団体に対し事業費の一部を補助するもの。</p> <p>1 委託事業 700千円 (1) 良書推薦事業委託 (2) 成人教育活動事業委託</p> <p>2 補助事業 1,053千円 富山市PTA連絡協議会（団体補助金）</p>																			

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価																		
5. ふるさとづくり 推進事業 36,272	<p>富山市ふるさとづくり推進連絡協議会に次の事業の委託・補助を行い、各地区におけるふるさとづくり事業の充実を図るもの。</p> <p>1 委託事業 10,660千円</p> <p>(1) ふるさとづくり推進会議運営委託 (82地区)</p> <p>(2) 公民館ふるさと講座開催委託 (82地区)</p> <p>2 補助事業 25,612千円</p> <p>(1) 地域づくりふれあい総合事業補助金 (82地区)</p> <p>(2) ふるさとづくり推進研修事業補助金</p> <p>(3) ふるさと活性化事業補助金 地区ふるさとづくり推進協議会が行う地域活性化に資する事業に対し助成 ＜参考＞ふるさと活性化事業実施地区数の推移</p> <table border="1" data-bbox="592 1176 1096 1473"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施地区数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>6 地区</td> <td>1,416,000 円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>8 地区</td> <td>1,435,386 円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>11 地区</td> <td>2,859,357 円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>9 地区</td> <td>2,876,000 円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>10 地区</td> <td>2,605,867 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 富山市ふるさとづくり推進連絡協議会 (団体補助金)</p>	年度	実施地区数	補助金額	R3	6 地区	1,416,000 円	R2	8 地区	1,435,386 円	R1	11 地区	2,859,357 円	H30	9 地区	2,876,000 円	H29	10 地区	2,605,867 円	<p>各地区ふるさとづくり推進協議会において、それぞれ特色を生かした事業を展開しており、コミュニティの形成、生涯学習の推進に効果を挙げている。</p> <p>しかし、参加する住民が固定されつつあり、幅広く参加者を募ることが課題となっている。</p> <p>地域住民が積極的に参画できる講座の開設や事業内容の充実、地域住民への PR がさらに求められる。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年引き続き中止となった行事もあるが、人数制限や開催方法の見直し等感染対策を講じて実施していく。</p>
年度	実施地区数	補助金額																		
R3	6 地区	1,416,000 円																		
R2	8 地区	1,435,386 円																		
R1	11 地区	2,859,357 円																		
H30	9 地区	2,876,000 円																		
H29	10 地区	2,605,867 円																		
6. 公民館類似施設建設補助事業 19,170	<p>公民館類似施設（自治公民館）の建設等に対して補助金を交付する。</p>																			

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
7. 公民館類似施設整備資金貸付金貸付事業 12,500	公民館類似施設（自治公民館）の建設等に対して貸付を行う。	
8. 公民館建設事業 108,795	<p>1 船峯公民館耐震補強及び改修工事 [耐震補強及び改修工事] ※R3・4年度継続事業</p> <p>① 場 所 坂本地内 ② 延床面積 331.20㎡ ③ 構 造 鉄筋コンクリート造2階建</p> <p>2 蜷川公民館改築事業 [基本設計] [地質調査]</p>	船峯公民館の工事完了により、市内82館全ての公民館で耐震基準を満たすことになる。その他の館については、施設の老朽化や地域ニーズを勘案しながら順次整備に努める。今年度は蜷川公民館の改築工事に着手する。
9. 地域生涯学習支援事業 14,142	<p>自治公民館等に対する生涯学習活動の支援を行うことにより、地域の活性化を図る。</p> <p>1 自治公民館活動推進事業</p> <p>2 まちづくり講師・指導者派遣事業</p> <p>3 生涯学習団体支援事業</p>	地域に密着した公民館活動を推進するために、身近で参加しやすい環境づくりに努めている。

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
10. 文化財保護事業 45, 224	1 重要文化財浮田家住宅保存管理 重要文化財旧森家住宅保存管理 2 登録有形文化財旧馬場家住宅保存管理 3 文化遺産等保存活用推進事業 ・旧米田家住宅の維持管理 4 県指定天然記念物「浜黒崎の松並木」 環境整備 5 文化財保護普及管理 ・文化財案内板の修繕等 6 文化財保護支援8件 ・市内の指定文化財等の保存・継承 について支援を行う。 7 文化財保護管理事務 ・千歳御門の維持管理などを行う。	浮田家住宅や旧森家住宅などの文化財を良好な状態で維持していくため、老朽化した部分の修繕等を適時適切に行う必要がある。
11. 博物館等利用促進事業 1, 050	1 孫とおでかけ支援事業 祖父母と孫が一緒に対象施設を訪れた場合に、観覧料等を全額無料にするもの。県内13市町村にある58施設が対象。 2 キャッシュレス決済事業 ・郷土博物館、佐藤記念美術館、科学博物館、ガラス美術館において、電子マネー等を使用し入館料等を支払えるよう環境を整備する。	孫とおでかけ支援事業利用者の更なる増のため、PR活動に努める。 キャッシュレス決済システムの導入により来館者の利便性が図られている。

令和4年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 民俗民芸村)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
1. 管理運営事務費 136,954	施設の維持・管理・事務費 ・村内施設設備等修繕 ・文化財燻蒸・防カビ業務等	老朽化した施設等の修繕・改修に努めている。
2. 展示開催事業費 3,900	売薬資料館特別展「養立湯」等、計10回の企画展等の開催を予定	来館者のニーズに応え、魅力ある企画や展示に努めている。
3. 普及活動事業費 1,414	・陶芸教室 4月～12月 ・染物教室 6月・12月 ・夏休み親子陶芸教室 7月・8月 ・夏休み親子染物教室 8月 ・いろりを囲むお話 5月～12月 ・呉羽山歴史探訪ツアー 11月	歴史・民俗・美術に対する市民の理解を促すとともに、個々の知識と創造性を育むよう努めている。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受講者数を制限している。
4. 調査研究事業費 641	収集方針に沿った文化財の資料収集等	地域性や各施設の特徴を考慮し、歴史・民俗・美術資料の収集に努めている。
5. 環境整備事業費 2,883	・村内樹木剪定業務 ・草刈除草業務 ・施設及び樹木雪囲い等	豊かな自然に囲まれた村の景観維持に努めている。

令和4年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 埋蔵文化財センター)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
<p>1. 埋蔵文化財調査事業費</p> <p style="text-align: right;">30,687</p>	<p>1 市内遺跡発掘調査、出土品整理</p> <p>(1)市内遺跡発掘調査</p> <p>(2)市内遺跡試掘調査</p> <p>(3)県営農地整備工事試掘調査事業</p> <p>2 埋蔵文化財普及活動</p> <p>(1)発掘調査現地説明会等</p> <p>(2)発掘速報展</p>	<p>・各種開発行為に伴う市内遺跡の発掘調査・出土品整理、試掘調査を実施する。開発行為に対して円滑な対応が必要である。</p> <p>・婦中町羽根地区において3.2haの試掘調査を行う。</p> <p>・現地説明会、発掘速報展を開催し、埋蔵文化財の普及に努める。</p>
<p>2. 文化財保護事業費</p> <p style="text-align: right;">108,247</p>	<p>1 北代縄文広場管理運営</p> <p>2 安田城跡歴史の広場管理運営</p> <p>3 史跡保存整備事業</p> <p>4 安田城跡歴史の広場再整備事業</p>	<p>・整備した史跡等施設の管理運営の充実を図る。</p> <p>・北代縄文広場や王塚・千坊山遺跡群など、史跡の樹木伐採・剪定を行う。</p> <p>・北代縄文広場の復元高床建物の茅葺屋根の差し茅を行う。</p> <p>・堀の浚渫及び護岸改修工事</p> <p>・再整備基本設計(土塁復元の修正等)</p> <p>・令和5年度予定工事(浚渫・堀の護岸改修)の実施設計。</p>

令和4年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 図書館)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
1. 管理運営事務費 651,249	施設等の維持管理、館の運営等を行う。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座席数の制限等を行っている。 また、こども図書館は開館時間を短縮している。
2. 蔵書充実事業費 86,497	図書の購入や寄贈資料の保存等を行う。	計画的に図書の購入を行い、魅力ある開架図書の維持に努める。特に地域館・分館においては更新を進め、蔵書の充実を図る。
3. 読書普及事業費 1,777	子どもの読書普及を図るほか、視覚障害者等の読書環境の改善を図る。 ・拡大機能付き音声読書機等の整備	
4. 図書館ネットワーク事業費 39,089	図書館ネットワークシステムの維持管理を行う。	
5. 音と映像資料充実事業費 430	CDやDVD等の音と映像資料の充実を図る。	
6. 図書館施設整備事業費 8,820	公共施設複合化事業基本計画に基づき整備する大沢野図書館及び大山図書館の移転準備を進める。	令和5年度開館予定
7. 知を深める市民交流推進事業費 5,000	イベントや講演会など幅広い世代を対象とした行事を開催し、読書普及と図書館の利用促進を図る。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対策を講じた上で実施している。

令和4年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 科学博物館)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
1. 管理運営事務費 205,215	<ul style="list-style-type: none"> ・館の運営と維持管理 	<p>新たな保全体制に基づく施設設備の更新等の対応を取り、施設の長寿命化を図る。</p>
2. 調査研究事業費 1,178	<ul style="list-style-type: none"> ・自然史・理工9分野の調査研究 ・山岳地域自然調査の実施 ・研究報告第46号発行 ・研究会、講義での成果発表等 	<p>主に富山の自然について分野別に調査研究活動を行い、成果を市民向け研究発表会、展示、研究報告等を通じて発表し、自然科学への理解向上に努めている。</p>
3. 展示事業費 11,438	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示の運営と保守 ・ダイヤモンドダスト発生装置中継器の交換修繕 ・動刻ティラノサウルスのコンプレッサの交換、外裝修繕 ・特別展「英国カラクリ人形」の開催 ・企画展「ぐるぐる-自然界のかたち-」等を7回開催 	<p>リニューアルから15年が経過し、常設展示の故障、劣化が目立ち、順次修理を進めている。</p>
4. 資料収集事業費 953	<ul style="list-style-type: none"> ・各種資料収集、整理 ・画像の公開 ・標本データ2,000件を英語化し国立科学博物館に提供して、地球規模生物多様性情報機構(GBIF)/サイエンスミュージアムネットS-Netで公開(館提供累積251,716件)。 	<p>50万点を超える資料を収集・収蔵し、展示やイベントで役立てているが、保管スペースの確保が困難になりつつある。</p>

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
5. 普及教育事業費 9, 164	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントの実施 野外観察会、科学教室、連携イベント ・星空観察会の実施 ・質問への回答 ・ボランティアの育成と活動の推進 ・普及雑誌「とやまと自然」の出版 年3回 ・学校との連携「教員のための博物館の日」の開催 	<p>参加する人がそれぞれの興味を深めることができるよう、館内外で多様な行事を企画し、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じた上で、実施している。</p>
6. 「ジュニア科学賞・とやま」事業費 324	<ul style="list-style-type: none"> ・「第20回ジュニア科学賞・とやま」の実施 田中耕一氏の研究姿勢に見られる「優れた着想」「ユニークなアイデア」「粘り強い努力」のいずれかに抜き出した児童・生徒3人を表彰。 	<p>過去19年で57人の児童・生徒を表彰した。 子供たちに科学への夢と希望を育み、科学の面白さを伝えるとともに、子供たちの創造性育成に一定の役割を果たしている。</p>
7. プラネタリウム投影事業費 13,525	<ul style="list-style-type: none"> ・一般向け投影 (平日4回、土日祝日5回) ・特別番組 学芸員と星空さんぽ (毎週日曜日) イブニングプラネタリウム (5回)等 ・学習投影(小学4年生対象) ・幼児向け投影 	<p>10月中旬から休止し機器を更新予定であるが、老朽化が進んでおり、更新までの維持管理を適切に行う必要がある。</p>
8. 恐竜化石事業費 194	<ul style="list-style-type: none"> ・恐竜探検隊行事の実施 (小学4～6年生 約40名) 	<p>国内最大規模を誇る大山地域の恐竜足跡化石露頭面において、約500個の足跡を見学するほか、化石発掘体験等を実施することで子供たちの興味を高めている。</p>

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
9. 科学博物館整備事業 費 3 2 4, 5 7 3 (令和3年度～令和4 年度の債務負担行為)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウム投影システム、座席、ステージ、プラネタリウム前ロビー等の更新 ・令和5年3月供用開始 	プラネタリウムの総合的な魅力向上と、機器の老朽化対応として、更新を行う。

令和4年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 郷土博物館)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
1. 管理運営事務費 98,278	郷土博物館及び佐藤記念美術館・本丸亭、上滝資料保管庫の維持・管理・事務費	適切な維持管理や施設改修を行い、より良好な観覧環境を提供する。
2. 展示普及事業費 8,143	<p>① 特別展（郷土博物館） 「富山駅123年ーその歴史を紐解く」（仮称）</p> <p>② 特別展（佐藤記念美術館） 「平コレクション受贈記念 東南アジアの陶器」</p> <p>③ 企画展（郷土博物館） 「とやま戦国伝承」など4回</p> <p>④ 企画展（佐藤記念美術館） 「郷土ゆかりの絵画～江戸から現代まで」など4回</p> <p>⑤ 歴史探訪ツアーなど市民向け普及事業の開催</p>	<p>・富山駅周辺の整備事業が一段落するのを機に富山駅の歴史を開業から遡って紐解く。</p> <p>・平直綱氏が現地で収集した東南アジア陶器のコレクション受贈を記念して、生活文化に根差した陶器の魅力を紹介する。</p> <p>・富山に残るさまざまな戦国武将の伝承や伝説について、その生成に迫り、紹介する。</p> <p>・江戸時代から現代までの富山にゆかりのある絵師や作家の作品を館蔵品から紹介する。</p> <p>・本丸亭見学会、夏休み子ども向けワークショップ、富山城トリップなどを開催する</p>
3. 調査研究事業費 1,162	<p>資料収集事業</p> <p>古文書等調査事業</p> <p>調査研究事業</p>	<p>収蔵品の充実を図る。</p> <p>古文書の調査・整理・目録刊行準備を着実に進める。</p> <p>富山市近現代資料調査等を行う。</p>

令和4年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 大沢野教育行政センター)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
猪谷関所館管理運営費 10,577	猪谷関所館管理運営、常設展、企画展等の開催 1 企画展 (1) 「富山にもあった！大地震！！関所番人が綴った『安政の大地震』」(6月4日～9月25日) (2) 「神岡鉦山から KAGRA 計画へ」(10月15日～令和5年1月22日) (3) 「旧飛騨街道 ふるさと絵画展」(令和5年2月～5月) 2 特別企画 (1) 古文書入門講座 6月 (2) 円空仏土鈴教室 10月、11月 (3) 円空仏ガラス細工教室 11月 3 歴史と文化講演会 10月 4 歴史探訪ウォーク 春のウォーク 5月14日 秋のウォーク 9月24日	・入館者の増加を図るため、令和元年度に整備した籠渡し VR 体験等施設の PR や企画展及び事業等の充実に努める。

令和4年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 大山教育行政センター)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
<p>1. 生涯学習推進事業費 485</p>	<p>青少年健全育成の一環として、「第38回薬師岳美化行進」を実施する。</p> <p>【実施日】 8月21日(日) 日帰り</p> <p>【募集人数】 中学生 20名 指導員 12名</p>	<p>市内全中学生を対象に、富山市の名峰「薬師岳」登山道周辺の美化活動を行いながら、山頂をめざす取組である。</p> <p>「ふるさと富山美化大作戦」の一環でもあり、自然愛護や環境保護意識の啓発を図る意義のある事業である。</p>
<p>2. 大山歴史民俗資料館等管理運営費 12,062</p>	<p>大山歴史民俗資料館の展示資料整備と運営・維持管理</p> <p>【常設展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一展示室 大山の三賢人と文化財 ・第二展示室 常願寺川の治水と発電 ・第三展示室 有峰の歴史と文化 大山地域の鉱山・恐竜 <p>【企画展】(9月～11月) 「とやまの山歩き」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ企画展(4～6月) 「大山のちょっと昔展」 「山の写真展」(2～3月) <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験講座(8月6～7日) 「恐竜ジオラマづくり」 「勾玉づくり」 ・現地見学会 「常西合口用水他」(8月) 「亀谷銀山他」(10月) 	<p>当資料館は、その名称から旧大山町の歴史と文化についてのみ展示する施設と思われがちだが、実際は富山市民の現在の日常生活に大きく関わることも展示している。</p> <p>本市から北アルプスへの唯一の玄関口に建つ施設の特徴を活かし、市民のライフラインの源である有峰湖、常願寺川へと続く「大自然・水・発電」に関する展示内容を充実・情報発信することで入館者の増加に繋げたい。</p>

令和4年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 八尾教育行政センター)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
<p>1. 八尾化石資料館 管理運営費 2, 566</p>	<p>八尾地域をはじめ富山県内から発掘された化石を中心に、国内外の化石も展示し、施設運営・維持管理を行う。</p> <p>【開館日】 通常開館（年間60日）※ 春季:4月22日～5月10日 夏季:7月22日～8月31日</p> <p>※ 希望に応じて臨時開館を実施する。</p> <p>企画展の開催 「熱帯時代のもうひとつの世界～1660万年前の八尾の深海～」 開催期間（41日間） 7月22日～8月31日</p>	<p>施設が中山間地域にあること等から入館者数が減少している。</p> <p>近接する市指定天然記念物「小井波の水芭蕉」や久婦須川ダム周辺施設（パークゴルフ場、サイクルパーク）の来訪者へのPRを行うほか、展示内容に工夫を凝らし入館者の増加に努める。</p>